

目指す学校像 『厚い信頼で結ばれた学校』

《3月号》



三原台中だより

令和8年3月6日発行
練馬区立三原台中学校
校長 山崎 二郎



令和7年度 学校評価アンケート結果より

春の訪れを感じる季節となりました。保護者の皆さまには、日頃より本校の教育活動に温かいご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。このたび、令和7年度の学校評価アンケートがまとまりましたので、お知らせいたします。これからの学校づくりに役立てていくため、令和6・7年度の学校評価アンケートを比較し、学校の現状と今後の方向性を整理しました。これまでの変化を踏まえ、今後の改善に努めてまいります。

1 生徒の回答から見えてきたこと

学校生活に対する満足度が高いことが分かりました。授業は、2年間ともに高評価でした。「わかりやすい授業づくり」（項目1）では、2年連続で約9割の生徒が肯定的に回答しています。毎日の授業が安定し、生徒が安心して学べる環境が継続していることが表れていました。さらに、行事の満足度がアップし、「行事の充実」（項目14）では、「よくあてはまる」が53.1% → 58.3% と上昇しました。行事の充実感が深まり、学校生活に活気が生まれています。

2 保護者の回答から見えてきたこと

保護者の皆様の評価には、この1年間で大きな前進が見られました。「地域連携」（項目18）では、満足度が大きく伸び、地域の大人と関わる機会が増えたことで、社会とつながる学校への安心感が広がっています。また、「学校だより」（項目19）の評価が上昇69.1% → 81.4% と高まりました。アンケート結果から、学校の様子が以前より伝わりやすくなっていることがうかがえ、情報発信の改善が一定の成果を上げていると考えられます。

3 今年度の大きな成果

①地域とつながる学校へ

地域との連携が深まり、学校と地域の距離がこれまで以上に近づきました。職場体験など、生徒が地域の方々とかかわる場面が少しずつ増え、学校の外にも学びの広がりを感じられるようになってきています。

②情報発信の充実

学校だよりやお知らせの工夫により、学校の取り組みを以前より伝えやすくなってきました。今後もホームページやsigfy等を活用し、分かりやすくお届けできるよう工夫を続けていきたいと考えています。

③健康・食育の満足度アップ

生徒・保護者ともに評価が上昇しました。給食や健康に関する取組は、生徒たちの学校生活を支える大切な要素です。本校の給食は「おいしい」と評判で、毎日の楽しみになっています。あわせて、健康指導や感染症対策にも学校全体で取り組み子供たちの健康を支える体制を整えてきました。

4 これからの課題

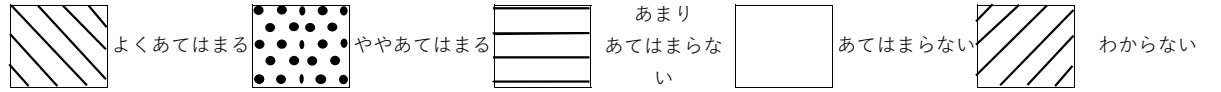
今回のアンケートでは、保護者の回答から「生徒の悩みに応える適切な指導」（項目11）、「安全に関する教育」（項目13）、「部活動の充実」（項目15）が課題として示されました。これらの点については、学校での取組が保護者の皆様に見えにくい状況があることが分かりました。保護者の皆様により分かりやすく伝えるよう、情報発信の工夫を進めていきます。日常の様子や支援の流れ、活動内容などを丁寧に共有し、安心して学校とつながれる環境づくりに努めてまいります。

5 まとめ

年度の終わりを迎え、進級する生徒も卒業する生徒も、それぞれ次のステップへ向けて歩み始めています。今年度のアンケートから、地域や家庭、そして学校とのつながりの大切さを改めて感じました。これからも子どもたちが安心して過ごせるよう、日々の取り組みを続けていきます。アンケートへのご協力に感謝申し上げます。今後とも温かいご支援をお願いいたします。

*裏面に集計グラフを掲載しました。

令和7年度 学校評価アンケート 集計グラフ (全学年)



生徒回答：全校生徒対象 保護者回答数：223人（回答率44.6%）

